

学校名	川中島中学校	
ホームページURL http://www.city.nagano.nagano.jp/school /Kawanakajimajh/	生徒数 753名	
(1) テーマ 「職業体験学習」をして、 働くということについて考えよう テーマの分類(ーオ) 下記の欄外記載事項を参照してください。	(2) 活動の単位に をつけてください 学校・同一学年・3～4年 5～6年・学校・ その他() 該当学年 2年 (回答可能な場合)	
(3) 活動のねらい 様々な職業の体験を語りあう中で、自分の将来の職業について考え始める。 体験を新聞にまとめ、互いに見合い発表し合う中で個の学びをみんなの学びにする。 働くということについて地に足のついた考えをもてるようになる。		
(4) 活動の実際(活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等) ・ 家人の協力も得て受け入れてくれる職場を探し、職場ごとの班を作る。 ・ 職業体験学習の心得等について学年集会で確認。班ごとに打ち合わせ抱負を作文する。 ・ 職業体験学習実施 ・ 班での感想発表会 ・ まとめの新聞作り ・ お礼のはがき ・ 完成した新聞を基に体験発表の学年集会 時数(10～12)		
(5) 指導体制(校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等) ・ 学年の全職員で指導にあたる。 ・ 安全については担当職員が職場ごとに注意事項を確認し、事前にも指導。 ・ それぞれの事業所で担当の方が丁寧に指導して下さった。		
(6) 指導上の留意点(時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等) ・ 地域や家庭の協力なくしてはできない活動であるので、とにかく何度もお願いした。 ・ 生徒の作った新聞については、掲示したり後輩に残したりし、個の学びにとどめず、 発表して仲間みんなが学べるようにする		
(7) 評価(基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際) ・ 学習カードへの記入を基にして担当職員と学級担任で評価し、新聞は内容のいい物は 学年集会で発表会を持って互いの学びを認め合う。		
(8) 成果と課題 ・ 充実した体験学習のできた生徒が多く、お礼のはがきやまとめの新聞には感謝の気持ち や満足感が溢れていた。 ・ 職場によって都合のよい日が異なるので一斉にでなく何日かに分けて実施するなどの 工夫ができればよいと思う。 ・ 父親の職場に行った生徒に感動が大きかったように思うのでそんなケースを増やした い。		

テーマの分類 横断的・総合的な課題(ーア 国際理解 ーイ 情報 ーウ 環境
ーエ 福祉・健康 ーオ その他) 児童生徒の興味・関心に基づく課題 地域や
学校の特色に応じた課題